



つながるカレッジねりま みどり分野

ねりまの森維持管理コース 講座だより

第9回 「1年間のふりかえりと 交流会・修了式」

日時：令和7年2月15日(土) 9:30～12:30

場所：区民・産業プラザ (Coconeri 研修室1)



ねりまの森維持管理コースとは？

地域の貴重な財産である憩いの森などを守り育てるため、管理活動に必要な知識と技術の習得を目指す講座です。座学と実習を交えて、草刈りや中低木の剪定技術などについて学びます。

今回の講座は2専攻(樹木管理・草地管理)合同で開催しました。第1回(4月)～第8回(1月)までの講座内容を、講座だよりと実習の動画で振り返りを行った後、講師への質問や講座の感想を共有しました。



ねりまの森維持管理コース3期生と講師のみなさん

1年間の講座の感想

- ・身近な植物の知識が増えました
- ・普段から樹木や竹に目がいくようになりました
- ・憩いの森の竹を使ってカゴを作りたい
- ・楽しかった！まだ学びたいことがいっぱいです
- ・体系立てて学ぶ大切さを改めて感じた
- ・講座を通じて様々な森を知ることができた
- ・多角的な視点をもつことができた
- ・安全面とコツが学べてよかった

今回のキーワード「1年間おつかれさまでした！」

ねりまの森維持管理コースでは、4名の講師の方々から様々なことを学びました。講師の方々から、「憩いの森の運営は、みんなで話し合ってどういう方向で管理をしていくのか決めていくことが重要です。それを円滑に進めるために技術的な側面と安全面の話を重点的にしました。楽しみながら安全面に十分注意して活動を行ってください。」「憩いの森の活動団体が12団体もあるんだと驚きました。これだけの活動団体が立ち上がって、参考になる憩いの森が増えたので、ぜひ交流をしてそれぞれの憩いの森の情報交換するといいんじゃないかと思いました。」「普段から、ケガをしない、させないことをモットーにしています。鎌や刈払機等の道具を使う時は、もう一度安全のことを考えて作業

をしていただければと思います。機械に触れることはあまりなかったと思いますが、全員が目を輝かせて学んでいただけで非常に良かったです」と感想をいただきました。みなさん、「楽しく」「安全に」という言葉が共通していました。長く続けている団体の方から、「無理なく楽しくできることをする、できないことはしない」とよく聞きます。これからも、安全に楽しく、憩いの森の管理を続けてください。

みどりのまちづくりセンター

